

## 1. はじめに

広島県腫瘍登録事業は、昭和48年（1973年）4月1日から開始されました。各施設のご理解とご協力のおかげで平成26年（2014）年も50,788件の多数の登録をいただきました。誠に有り難く感謝申し上げます。

さて、平成25年（2013）年12月に「がん登録等の推進に関する法律」が成立し、いよいよ平成28（2016）年1月から全国がん登録がスタートいたします。今後は法制化により、全ての病院と手上げをした診療所へがん登録の届け出が義務化されます。これまでがん登録に関わっていなかった医療機関の皆さまにも今後はご協力をお願いすることとなります。

これまで把握しえなかったがんの情報が膨大に集められる一方で、その登録精度の維持がますます重要となってきます。

私たちは本事業を今後も維持し、より発展させることで、県民のがん対策、がん診療に貢献したいと考えております。この目的のために、平成27年（2005年）から本事業が広島県地域がん登録事業（実施主体：広島県）と一体化を図ったことはご承知のとおりでございます。全国がん登録下でも腫瘍（組織）登録の病理学的な成績が、がん登録の臨床成績を補完することができるものと期待しております。

さて、本報告書では、「グラフで見る2011年のデータ」として平成23年（2011年）における腫瘍組織登録の結果をまとめました。詳細は「2011年のデータ集計」として添付しておりますので、是非ご覧いただきますようお願いいたします。

今後も、いかに本事業の成果を県民に還元するかを考えながら、前向きに事業の推進を図りたいと考えております。

引き続き本事業に対しまして、何卒ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年3月

広島県医師会長

広島県腫瘍登録委員会委員長

平 松 恵 一